

PONTO 利用規約

この規約（以下「本規約」といいます）は、東京海上ディーアール株式会社（以下「当社」といいます）が運営・提供する「PONTO」のサービス（以下、「PONTO」の利用のために当社が提供するウェブサイト及びアプリケーションを含め、「本サービス」といいます）を利用するユーザーと本サービスを提供する当社との間の合意事項を定めるものです。

ユーザーとして本サービスの利用を希望する者は、本規約に同意の上で、本サービスへの利用申込みを行うものとします。

第1条（利用規約の範囲）

1. 本規約は、本サービスの利用に適用され、本サービスのユーザーが所定の手続きを経て本サービスの利用を開始した時点をもって、ユーザーは本規約の内容に同意し、本規約を当該ユーザーと当社との間の契約の内容とすることに合意するものとします。
2. ユーザーは、本サービスの利用において、本規約並びに本サービスにおける特定の事項に適用されるものとして当社が規定する規約（以下「個別規約」といいます）に定める事項の他、本サービスに関連して接続される外部サービスの提供事業者や電気通信事業者等が定める約款、規約、規定、プライバシーポリシー等が適用される場合があることを承諾し、本規約と併せてこれらを遵守するものとします。また、本規約と個別規約が競合する場合は、個別規約が優先するものとし、その他の部分については、本規約と個別規約が同時に適用されるものとします。

第2条（定義）

本規約において、本条各号に定める用語の意味はそれぞれ以下のとおりとします。

- ① 「ユーザー」とは、本規約に基づいてサービス利用契約を締結した本サービスの利用者を指します。
- ② 「ソーシャルログイン」とは、本サービスを利用するために必要なソーシャルネットワーキングサービスのアカウントによるログインを指します。
- ③ 「ソーシャルログイン対象サービス」とは、当社以外の事業者が提供するソーシャルネットワーキングサービスその他のサービスのうち、ソーシャルログインに利用可能なものとして当社が指定しているサービスを指します。
- ④ 「サービス利用契約」とは、本規約に基づき当社とユーザーの間に締結される本サービスの提供に関する契約を指します。
- ⑤ 「本サービスサイト」とは、本サービスの利用のために当社が開設、提供するウェブサイト指します。

第3条（ユーザー）

1. 本サービスの利用を希望する者（以下「サービス利用希望者」といいます）は、本規約に同意の上、

所定の手続きを行うものとします。

2. 当社は、サービス利用希望者が以下の各号の一に該当するときは、利用を拒絶することがあります。
 - ① 申込情報に事実と異なる記載や記載漏れその他の不備がある場合
 - ② 16歳未満である場合
 - ③ 未成年者（ただし、16歳以上の者に限ります）、成年被後見人、被保佐人又は被補助人のいずれかであって、法定代理人、後見人、保佐人又は補助人の同意等を得ていなかった場合
 - ④ 第13条（反社会的勢力の排除）第1項各号のいずれかに該当し若しくは同条第2項各号の規定に該当する行為を行ったとき、又はそのおそれがあると当社が判断した場合
 - ⑤ 過去に本規約に違反したことがある場合
 - ⑥ 過去に本サービスの利用停止を受け、又は退会処分を受けたことがある場合
 - ⑦ その他、当社が本サービスの利用を適当でないと判断した場合
3. 本サービスの利用には、当社所定のソーシャルログインに関する手続が必要です。ユーザーは、ソーシャルログイン対象サービスのアカウントを使用して本サービスにアクセスすることで、本サービスを利用することができます。
4. ユーザーは、ソーシャルログイン対象サービスにおけるアカウントの登録・利用について、ソーシャルログイン対象サービスが定める各規約に従うものとします。
5. ユーザーは、ソーシャルログイン対象サービスにおいて以下の各号の一に該当する事由が生じた場合、本サービスへのアクセスができなくなる場合があることを承諾し、これに異議を述べないものとします。なお、この場合においても、ユーザーが本サービスを退会しない限り、原則としてサービス料の支払いが継続されることを承諾するものとします。
 - ① ユーザーがソーシャルログイン対象サービスを退会した場合
 - ② ソーシャルログイン対象サービスに障害等が発生した場合
 - ③ ソーシャルログイン対象サービスがサービスの運営を中断又は終了した場合
 - ④ ソーシャルログイン対象サービスの仕様が変更された場合
 - ⑤ その他、ソーシャルログイン対象サービスを利用することができない場合
6. ユーザーは、ソーシャルログイン対象サービスにおけるアカウントの登録・管理を自己の責任において行うものとします。ユーザーは、アカウント及びパスワードを自己の責任で管理するものとし、管理不十分、使用上の過誤、第三者の使用等により、ユーザー又は第三者に損害が生じたとしても、その責任はユーザーが負うものとし、当社は一切責任を負いません。
7. ユーザーは、登録申込情報について変更が生じた場合は、速やかに当社所定の変更手続を行うものとします。

第4条（権利帰属）

1. 本サービスを構成するすべての素材の著作権は当社又は外部サービス事業者に帰属します。
2. ユーザーは、本サービスに関わるシステムについて一切の権利が当社又は外部サービス事業者へ帰属

属することを承諾するものとします。

第5条（禁止事項）

1. ユーザーは、本サービスの利用にあたって、以下の各号に該当する行為又はそのおそれのある行為をしてはならないものとします。
 - ① 本規約又は個別規約に違反する行為
 - ② 当社又は第三者の所有権、営業権、著作権を含む一切の知的財産権その他の正当な権利を侵害する行為
 - ③ 公序良俗に反する行為
 - ④ 法令等に違反する行為
 - ⑤ 本サービスの運営を妨害する行為
 - ⑥ 本サービスの利用に必要な情報を第三者に開示し又は第三者と共同利用する行為
 - ⑦ 有償、無償を問わず、本サービスと類似又は競合するサービスを提供する目的で、本サービスを通じて提供される情報等を利用し又は第三者に開示する行為
 - ⑧ 当社又は本サービスの信用を毀損する行為
 - ⑨ 虚偽の情報を登録する行為
 - ⑩ ユーザー情報を不正に利用する行為
 - ⑪ サービス料の支払を遅滞する行為又は支払を拒否する行為
 - ⑫ コンピューターウイルスなどの非難を受ける技術を利用する行為
 - ⑬ 本サービスサイトを改ざんする行為
 - ⑭ 上記各号に定める行為を第三者をして行わせたり、幫助したりする行為
 - ⑮ その他当社が不適切と判断する行為
2. ユーザーが前項に定める禁止事項に反する行為を行った場合、当社は当該ユーザーにつき、何らの催告及び通知を要することなく、直ちに本サービスの全部又は一部につき利用停止の処分を行うことができるものとします。当社は本項に基づく措置を講じたことを理由とする一切の責任を負わないものとします。
3. ユーザーが第1項の禁止事項に違反したことに関して第三者から訴訟提起や苦情申入れ等がなされた場合において、ユーザーはこれらを自己の責任と費用負担で解決し、当社に何らの迷惑を及ぼさないものとします。
4. ユーザーが第1項の禁止事項に違反したことによって当社に損害が生じた場合、当社は、生じた損害の賠償を当該ユーザーに対して請求できるものとします。

第6条（通知）

1. 当社は、ユーザーに対する通知を、本サービスサイト上への掲載の他、当社が任意に定める方法により通知するものとします。
2. 前項の通知は、当社が当該通知の内容を本サービスサイトに掲載した時点又は任意に定める方法

による通知が実行された時点から効力が発生するものとします。

3. ユーザーは、当社が本サービスサイトに掲載した通知の内容又は任意に定める方法で通知した内容を逐次確認する義務を負うものとします。

第7条（本規約の変更）

1. 当社は、次の各号のいずれかに該当する場合、ユーザーの承諾を得ることなく、本規約を変更することができるものとします。この場合は、ユーザーに通知することにより、変更の効力が生じるものとします。
 - ① 変更内容がサービス名や表現の変更又は誤字、脱字の修正等であり、本規約の内容に実質的に影響しない場合
 - ② 変更内容がユーザーの一般の利益に適合する場合
 - ③ 変更内容がサービス利用契約等をした目的に反せず、かつ、変更の必要性、変更後の内容の相当性その他変更に係る事情に照らして合理的なものである場合
2. 当社は、前項第2号及び前項第3号による変更の場合、本規約変更の効力発生の前までに、本規約を変更する旨及び変更後の本規約の内容並びにその効力発生時期を本サービスサイト等への掲載その他当社が任意に定める方法により通知します。なお、前項第1号による変更の場合、変更後の本規約の内容を本サービスサイト等への掲載その他当社が適当と判断する方法により通知した時点で変更後の本規約の効力が発生するものとします。
3. 当社は、第1項の変更によりユーザーが損害を被った場合でも、一切の責任を負わないものとします。

第8条（支払）

1. ユーザーは、本サービスを利用するにあたり、本サービスサイト等に掲示された所定のサービス料を支払うものとします。
2. ユーザーは、本サービスの最新のサービス料の額その他の支払条件を随時確認するものとします。

第9条（ユーザー資格の一時停止及び退会）

1. ユーザーは、当社が定める方法により、退会することができます。この場合において、既に支払われたサービス料についての返金はいりません。また、既に提供された本サービスに関するサービス料の未納がある場合、ユーザーは直ちにこれを支払うものとします。
2. ユーザーが本規約又は個別規約に違反した場合、当社は、当該ユーザーに対して何らの催告及び通知をすることなく、ユーザー資格を一時停止し又は退会処分とすることができるものとします。当社は、本項に基づく措置を講じたことを理由とする一切の責任を負わないものとします。
3. ユーザーが前項によるユーザー資格の一時停止又は退会処分を受けた場合、既に支払われたサービス料についての返金はいりません。また、既に提供された本サービスに関するサービス料の未納がある場合、ユーザーは直ちにこれを支払うものとします。

4. 当社は、本条第 2 項によるユーザー資格の一時停止又は退会処分を受けたユーザーにつき、本サービスの全部又は一部の提供を停止することができます。当該処分の対象とされたユーザーが、新たに従前と異なるユーザー情報を登録してユーザー資格を取得した場合においても同様とします。

第 10 条（本サービスの停止・終了及び変更等）

1. 当社は、次の各号のいずれかに該当する場合、本サービスの全部若しくは一部を停止・終了し、又はその内容の全部若しくは一部を変更できるものとします。
 - ① 本サービスのシステムの保守・点検を定期的に又は緊急に行う場合
 - ② 戦争、暴動、騒乱、労働争議、地震、噴火、洪水、津波、火災、停電その他の非常事態により、本サービスの全部又は一部が提供できない場合
 - ③ 本サービス提供のためのコンピューターシステムの不良及び第三者からの不正アクセス、コンピューターウイルスの感染等により、本サービスが提供できない場合
 - ④ 法律、法令等に基づく措置により、本サービスが提供できない場合
 - ⑤ その他、本サービスの運営者として当社が必要、合理的又はやむを得ないと判断した場合
2. 当社は、前項により本サービスの全部若しくは一部の停止・終了又は本サービスの内容の全部若しくは一部の変更を実施する場合は、事前にその旨をユーザーに通知します。ただし、緊急やむを得ない場合は、この限りではないものとします。
3. 当社は、当社が故意又は重過失によりユーザーに損害を生じさせた場合を除き、本条に定める措置をとったことによりユーザーが被った損害につき、一切の責任を負わないものとします。

第 11 条（免責）

1. 当社は、本サービスにおいてユーザーに提供される情報等が下記各号のような特性を持つことなどから、その内容の完全性、正確性、有効性等について、いかなる保証もしないものとします。
 - ① 気象予測に基づく情報が含まれていること
 - ② 気象予測と実際の気象状況との間に差異が生じる場合があること
2. 当社は、当社が故意又は重過失によりユーザーに損害を生じさせた場合を除き、ユーザーが本サービスにおいて提供された情報等をもとに行った行動により生じた損害について、いかなる責任も負わないものとします。
3. 当社は、ユーザーが使用するコンピューター、スマートフォン、通信回線、ソフトウェア等の環境又はシステム状況等、当社の管理下でないハードウェア又はソフトウェアに起因してユーザーに生じた損害について、いかなる責任も負わないものとします。
4. 当社は、当社が故意又は重過失によりユーザーに損害を生じさせた場合を除き、本サービスの変更、停止、中止又は終了、本サービスを通じて提供される情報等の消失等について、いかなる責任も負わないものとします。
5. 本サービスに関連して当社がユーザーに損害賠償責任を負う場合、当社の故意又は重過失による場合を除き、当社が当該ユーザーから過去 1 年以内に受領した本サービスの利用料金の合計額を、損

害賠償の上限額とします。

第 12 条（個人情報の取扱い）

本サービスにおける個人情報（ユーザー情報を含みます）の取扱いは、「東京海上ディーアール株式会社プライバシーステートメント」「PONTO プライバシーポリシー」で別途定める個人情報の取扱いによるものとします。

第 13 条（反社会的勢力の排除）

1. ユーザーは自己（ユーザーが法人の場合はその役員及び実質的に経営する者を含みます。）が、現在、暴力団、暴力団員（暴力団員でなくなった時から5年を経過しない者を含む。）、暴力団準構成員、暴力団関係企業、総会屋等、社会運動等標ぼうゴロ、政治活動標ぼうゴロ、特殊知能暴力集団等その他これらに準ずる者（以下、総称して「反社会的勢力」という。）に該当しないこと及び次の各号のいずれにも該当しないことを表明し、かつ将来にわたり保証するものとします。

- ① 反社会的勢力が経営を支配している関係
- ② 反社会的勢力が経営に実質的に関与している関係
- ③ 自己若しくは第三者の不正の利益を図り、又は第三者に損害を加えるなど、反社会的勢力を利用している関係
- ④ 反社会的勢力に対して資金若しくは役務等を不適切に提供し、又は便宜を不適切に供与するなどの関係
- ⑤ その役員及び実質的に経営する者が、反社会的勢力と社会的に非難されるべき関係

2. ユーザーは、自ら又は第三者を利用して、次の各号のいずれの行為も行わないことを確約するものとします。

- ① 暴力的な要求行為
- ② 法的な責任を超えた不当な要求行為
- ③ 取引に関して脅迫的な言動をし、又は暴力を用いる行為
- ④ 詐欺的言辞、詐術的な行為
- ⑤ 風説を流布し、又は偽計若しくは威力を用いて、相手方の信用を毀損し又は業務を妨害する行為
- ⑥ その他前各号に準ずる行為

3. ユーザーが前2項のいずれかに違反していることが判明し、又はそのおそれがあると当社が判断した場合、当社は、ユーザーに対して何らの催告及び通知をすることなく、ユーザー資格を一時停止し若しくは退会処分をし、又はサービス利用契約を解除することができるものとします。

4. 当社が前項に基づく措置を行った結果ユーザーに損害が生じても、当社はこれによる損害賠償責任を一切負いません。前項に基づく措置により、当社に損害が生じた場合、ユーザーは損害を賠償するものとします。

第 15 条（準拠法、協議及び管轄）

1. 本規約及び個別規約の準拠法は日本法とします。
2. ユーザーと当社との間で生じた紛争を訴訟によって解決する場合には、東京地方裁判所又は東京簡易裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とするものとします。

制定日：2023 年 6 月 1 日